

【 議 事 録 】

実施日時 令和7年6月30日(月) 18時～20時

会議名	越谷市総合振興計画審議会委嘱状交付式 及び第1回会議	会場	越谷市役所本庁舎8階 第1委員会室
件名/議題	<p>【越谷市総合振興計画審議会委嘱状交付式】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開式 2 委嘱状交付・委員紹介 3 市長あいさつ 4 閉式 <p>【越谷市総合振興計画審議会第1回会議】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長および副会長の選出 3 会長および副会長あいさつ 4 諮問 5 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 会議の公開等について (2) 第5次総合振興計画後期基本計画策定に係る報告等について (3) 審議会スケジュール・部会の設置について (4) 部会長の選出及び副部会長の選出について (5) 第5次総合振興計画後期基本計画(素案)について(第1章～第3章推進ビジョン) 6 その他 7 閉会 		資料：(■有 □無)
出席者	<p><委員> (40人)</p> <p>[1号委員]</p> <p>新井敏浩委員、飯島孝子委員、石井秀夫委員、永福徹委員、延寿寺和行委員、 奥村裕子委員、黒田登委員、小泉智子委員、小林勝委員、近澤恵美子委員、 中島美三郎委員、中村昌弘委員、中村将義委員、根岸千怜委員、松崎一男委員、 宮川稔一委員、森春男委員</p> <p>[2号委員]</p> <p>小倉繁委員、宮崎幸次委員、山口健吉委員、川島衛委員、関根久治委員、 松苗眞吉委員、浅見昭一委員、久保田和夫委員、深井晃委員、幸田勉委員、 中村孝委員、筒野貞夫委員、白井俊市委員</p> <p>[3号委員]</p> <p>狩野保弘委員、田村久平委員、戸張隆委員、福島茂樹委員、宮川進委員、 向笠肇委員、山島利恵子委員</p> <p>[4号委員]</p> <p>石井勉委員、田口孝行委員、長野博一委員</p> <p><事務局> (19人)</p> <p>総合政策部 : 岩永部長、野口副部長(兼政策課長)</p> <p>総合政策部政策課 : 倉澤調整幹、黒澤副課長、岩崎主任、大久保主任、尾崎主任 阿彦主任、石井主事</p> <p>危機管理室 : 渡邊副危機管理監(兼危機管理室長)</p> <p>市長公室 : 櫻田副室長(兼行政デジタル課長)</p> <p>行財政部 : 高橋副参事(兼資産税課長)、野沢副参事(兼行政管理課長)、 横井副参事(兼財政課長)</p> <p>行財政部市民税課 : 宮内課長</p> <p>環境経済部 : 豊田副部長(兼環境政策課長)</p> <p>策定業務支援者 : NTT東日本株式会社(3人)</p>		
欠席者	なし		

内 容

- ・会長に深井委員、副会長に飯島委員を選出した。
- ・今後の審議会については、原則公開とした。
- ・傍聴要領について、【資料2】越谷市総合振興計画審議会傍聴要領（案）のとおり決定した。
※ただし、軽微な修正を行う。
- ・会議録は、要点筆記とし、委員名は無記名とすることとした。
- ・会議録の確認については、全委員の確認により確定することとした。
- ・各部会で部会長、副部会長を選出した。

<越谷市総合振興計画審議会委員委嘱状交付式>

1 開式

2 委嘱状交付

出席委員に対し、市長から委嘱状の交付を行った。また、司会による委員紹介を行った。

3 市長あいさつ

本日は大変お忙しいところ、越谷市総合振興計画審議会委員の委嘱状交付式にご出席を賜り、誠にありがとうございます。

本市では、昨年からの第5次総合振興計画後期基本計画の策定に向けた取り組みを進めており、市内13地区で開催された地区まちづくり会議をはじめ、市民懇談会や若者まちづくり懇談会、アンケート調査などにおいて、市民の皆さまから、市政に対し幅広いご意見・ご提言をいただきました。

このたび、こうした貴重なご意見などを踏まえ、今後5年間の方策を示す後期基本計画の素案を取りまとめさせていただきました。

本市の人口は、令和3年をピークに減少局面に入るとともに、年々高齢化率が上昇しており、今後も厳しい財政状況が続くことが予想されます。素案の作成にあたりましては、こうした急速に変化する社会経済情勢や市民ニーズに的確に対応し、だれもが安心して暮らすことができる持続可能なまちを未来につないでいけるよう、鋭意検討を重ねてきたところでございます。

委員の皆様におかれましては、豊富なご経験や専門的なお立場から、忌憚のないご意見をいただくとともに、「住んでいてよかったまち越谷」、「住み続けたいまち越谷」、「住みたいまち越谷」と感じていただけるようなまちづくりの実現に向けて、お力添えを賜りますようお願いを申し上げます。

結びに、委員の皆さまの、今後ますますのご健康とご活躍を心からご祈念申し上げ、私からのあいさつとさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

4 閉式

<越谷市総合振興計画審議会第1回会議>

1 開会

2 会長および副会長の選出

委員からの推薦を受け、会長として大相模地区まちづくり会議の深井委員が、副会長として青少年育成越谷市民会議の飯島委員が選出された。

3 会長および副会長あいさつ

4 諮問

市長から深井会長に諮問書が手渡された。

5 議事（進行：深井会長）

（1）審議会の公開等について

事務局から【参考資料1】越谷市審議会等の設置及び運用に関する要綱、【資料2】越谷市総合振興計画審議会傍聴要領（案）に基づき、審議会の公開等について、説明を行った。

（会長） ただいまの説明に対して、何か意見・質問があればお願いしたい。

（委員） 部会には常に会長が出席するのか。

（会長） 1つの部会に出席することとなる。

（委員） その上で、傍聴要領（案）の1の（1）に「会長および部会長の許可を得たうえで」との記載があるが、常に会長がいるわけではないので「会長または部会長に」という表記のほうがよいのではないか。

（事務局） ご指摘のとおりなので、事務局にて、傍聴要領（案）について「会長または部会長」という表記にする等の修正を行う。

（会長） 他に意見、質問がないため、本審議会を原則公開とし、「傍聴要領（案）」は必要な修正をしたうえで採用、さらに、会議録の作成について、事務局案のとおりとしてよろしいか。

（委員） [了承]

（2）第5次総合振興計画後期基本計画に係る報告等について

事務局から【資料3】第5次総合振興計画 前期基本計画 進捗状況報告書、【資料4】第5次総合振興計画後期基本計画策定スケジュール、【資料5】第5次総合振興計画後期基本計画策定に係る市民参加の取組み状況に基づき、進捗状況及びスケジュール、検討経過について、説明を行った。

（会長） ただいまの説明に対して、何か意見・質問があればお願いしたい。

（委員） 令和6年度の進捗状況報告書が出る時期はいつ頃か。

（事務局） 令和6年度の実績値は現在庁内で取りまとめを進めており、数字が確定し次第公表させていただきます。時期は令和7年11月を見込んでいる。

（委員） 令和5年度の進捗状況を基に検討しないといけないということで理解した。

（委員） 「越谷市Liqlid」について、登録者133名とあるが、年齢構成は若年層から高齢者層まで幅広くいるのか。市民意見の収集を行うにあたり、年齢の偏りがあるとよくないと思っている。

（事務局） 全体で見ると、最も割合が多いのは50～54歳、男性は30～34歳、女性は35～39歳であった。全体で見ると年代は高いが、幅広い年齢層が投稿した。

（委員） 2ページのKPIについて、設定されている指標は、市の優先事項と考えてよいか。また、進捗状況報告書には、実施後の自己評価、成果に関する記載があまりない。行政評価はマネジメントサイクルの観点からみれば、課題が残ったら次の計画につなげ、改善するものだと思うが、市の担当者はどのように考えているか教えてほしい。

（事務局） KPIは、重要業績評価指標の略であり、総合振興計画は、6つの大綱からなる分野別計画と総合戦略とを一体的に策定している。総合戦略では国の指針に沿って、設定した目標に資するKPIを位置づけている。

2点目のPDCAサイクルについて、20年ほど前から行政評価の制度を導入しており、事務事業レベルで毎年度、ABCDの4段階で評価を実施し、課題があれば、次年度どのように改善していくのか、課題がなければ、次年度何を進めていくのかを検討し、予算編成につなげている。

一方で、総合振興計画は事務事業レベルではなく、施策レベルの方向性を定めているため、行政評価とは別に、毎年度、指標の進捗状況を確認し、必要な改善を図っていくというサイクルとしている。

(委員) 【資料5】市民参加の取組み状況について、懇談会を開催したとのことだが、ここで出てきた意見を後期基本計画につなげていくような意見交換の場という認識でよかったか。また、中学生、高校生、大学生等は公募などどのように募ったのか。

(事務局) 1点目について、ご意見をいただくにあたり、後期基本計画の内容を整理するための参考とさせていただきたいという趣旨で開催し、様々なご意見をいただいた。
2点目の中学生、高校生、大学生については、公募で参加者を募集したが、一方で、参加予定者が伸び悩む懸念もあったため、中学生、高校生は市内の学校に推薦をいただいで参加いただいた。

(3) 審議会スケジュール・部会の設置について

事務局から【資料6】第5次総合振興計画審議会スケジュール(案)、【資料7】越谷市総合振興計画審議会部会規程、【資料8】越谷市総合振興計画審議会部会構成(案)について説明を行った。

(会長) ただいまの説明に対して、何か意見・質問があればお願いしたい。

(委員) 部会の人数が8人のところ6人の場合は成立するとのことだが、万が一、出席者が5人であった場合は延期となるのか、または判断はいつするのか教えていただきたい。

(事務局) 【資料7】越谷市総合振興計画審議会部会規程によると、「3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない」とされているため、5人以下となる場合は早急に事務局で日程を調整(延期)する。ご欠席となる場合は早めにご連絡をいただきたい。

(4) 部会長の選出及び副部会長の選出について

事務局の説明後、各部会で互選により、以下のとおり部会長、副部会長が決定した。

【地域づくり・行財政部会】	浅見部会長、奥村副部会長
【福祉・健康・子育て部会】	近澤部会長、田口副部会長
【都市基盤整備部会】	川島部会長、長野副部会長
【環境・防災・経済部会】	中島部会長、松崎副部会長
【教育部会】	新井部会長、石井勉副部会長

(5) 第5次総合振興計画後期基本計画(素案)について(第1章～第3章推進ビジョン)

事務局から【資料9】第5次総合振興計画・後期基本計画(素案)概要、【資料10】第5次越谷市総合振興計画後期基本計画(素案)、について説明を行った。

(会長) ただいまの説明に対して、何かご意見・質問があればお願いしたい。頂いたご意見は最終的に審議会の答申に反映することになるため、発言の際には、冒頭に「質問」なのか、「意見」なのかを示して発言をお願いしたい。

(委員) 一般会計歳入計画について、消費税は10%が続く想定で試算しているのか。

(事務局) 地方消費税交付金について、現行法令に基づいて計算しており、10%が続くものとして試算をしている。

(委員) 推進ビジョンにおける、インクルージョンの部分について、若者から、具体的にどのような意見があったのか、教えてほしい。

(事務局) 令和6年度のまちづくり懇談会においては、世代間交流について意見が多かった。中学生の回では年代に関係なく図書館で話し合う場所が欲しいなどの意見が、高校生・大学生の回ではSNSを活用して世代や場所を超えて交流したいといった意見があった。

(委員) 【資料9】分野別計画の目標①～⑥については、計画の顔となるような部分であるため、読み手がイメージしやすい文言にしてほしい。目標③「都市と自然が調和した集約と連携によるまちづくり」についてイメージが難しいが変えることはできるのか。

(事務局) 本市の総合振興計画は3段階構成となり、目標については、5年前に基本構想で決定し、

10年間の目標となっているため、後期基本計画の検討においては、これらの目標のまままで検討していただきたい。

(委員) 【資料9】世帯数の見通しについて、令和10年までは増えており、令和11年から減少していく理由を教えてください。

(事務局) 赤い棒線の世帯人員については、一世帯当たりの人員の平均値であり、世帯数は増えているが、人口減少は進んでいることもあり、令和10年を境に、世帯数も減少に転じるという推計となっている。

(委員) 【資料9】目標③ 施策体系図における赤いアンダーラインの意味を教えてください。

(事務局) 前期基本計画から変更した部分についてラインを引いている。詳細な内容は、各部会において説明する。

6 その他

事務局から報酬等の支払い、次回の審議会、駐車券について説明を行った。

7 閉会

以上